

表5 環境化学プロセス工学科

進級・卒業要件一覧表

2010年入学生用

2年次への進級要件	
単位数と累積 GPA	34単位以上 1.50ポイント以上
必要な共通教育科目	
必要な基礎教育科目	
必要な専門教育科目	
3年次への進級要件	
単位数と累積 GPA	68単位以上 1.50ポイント以上
必要な共通教育科目	
必要な基礎教育科目	単独必修科目(12単位)すべてを修得していること
必要な専門教育科目	1年次の専門教育科目(8単位)すべてを修得していること
4年次への進級要件	
単位数と累積 GPA	102単位以上 1.50ポイント以上
必要な共通教育科目	卒業要件単位(28)を満たしていること
必要な基礎教育科目	卒業要件単位(16)を満たしていること
必要な専門教育科目	2年次までの専門教育科目における必修科目(22単位)すべてを修得していること 「環境化学プロセス工学実験」、「環境・化学プロセス工学セミナー」、「環境・化学工学演習」、「環境工学論文演習」、「環境化学プロセス設計」を修得していること
卒業要件	
単位数	124単位以上
必要な共通教育科目	卒業要件単位(28)を満たしていること
必要な基礎教育科目	単独必修授業科目 12単位 選択必修授業科目 4単位以上 計 16単位以上
必要な専門教育科目	工学基礎科目 15単位以上(必修4単位) 化学工学基礎科目 8単位(すべて必修) 専門基礎A科目 10単位以上(必修8単位) 専門基礎B科目 22単位以上(必修14単位) 専門科目 22単位以上(必修14単位) 計 80単位以上 ※各区分の必要最小単位の合計は80単位ではない

- 特記事項**
- 上記進級および卒業要件となる単位数はいずれも共通教育科目および基礎教育科目を含む。
  - 4年に進級するためには原則として3年次にその年度に開催される卒業論文審査会を聴講すること。
  - 学外実習は、工場見学あるいはインターンシップである。両方を受けることもできるが単位は1単位である。
  - 他学科や他学部の単位を修得してもよいが、履修申請前に学科の承認を必ず得ること。また、学科指定の卒業要件は必ず満たすこと。